

(1)

初速度 $\vec{v}_0$ は、

$$\vec{v}_0 = (v \cos \theta, v \sin \theta)$$

 $v_y = 0$ となるときが最高点なので、

$$v_y^2 - v_{0y}^2 = 2gh \text{ より、} \quad (\text{等加速度運動の基本関係式})$$

 $v_y = 0, v_{0y} = v \sin \theta$ を代入して、

$$0^2 - (v \sin \theta)^2 = 2gh$$

$$\therefore h = -\frac{v^2 \sin^2 \theta}{2g}$$

地面に落ちるまでの時間 $t$ を求める。

$$y = \frac{1}{2}gt^2 + v_{0y}t \text{ より、} \quad (\text{等加速度運動の基本関係式より})$$

 $y = 0$  ,  $v_{0y} = v \sin \theta$ を代入して、

$$0 = \frac{1}{2}gt^2 + v \sin \theta \cdot t$$

$$\therefore t = 0, -\frac{2}{g}v \sin \theta$$

 $t \neq 0$ より、 $-\frac{2}{g}v \sin \theta$ 秒後に地面に達するので、水平到達距離 $l$ は、

$$l = \left| v \cos \theta \cdot \left( -\frac{2}{g}v \sin \theta \right) \right| = \left| -\frac{v^2 \sin 2\theta}{g} \right|$$

(2)

$$y = \frac{1}{2}gt^2 + v_{0y}t \text{ より、}$$

 $t = \frac{x}{v \cos \alpha}$  ,  $v_{0y} = v \sin \theta$ を代入して、

$$\begin{aligned} y &= \frac{1}{2}g \frac{x^2}{v^2 \cos^2 \alpha} + v \sin \theta \frac{x}{v \cos \alpha} \\ &= \frac{g \cdot x^2}{2v^2 \cos^2 \alpha} + x \tan \alpha \quad \cdots \textcircled{1} \end{aligned}$$

(3)

点 $A$ の座標を $X, Y$ とすると、

①式より、

$$X \tan \beta = \frac{g \cdot X^2}{2v^2 \cos^2 \alpha} + X \tan \alpha$$

$$\therefore X = \frac{2v^2 \cos^2 \alpha (\tan \beta - \tan \alpha)}{g}$$

$$Y = X \tan \beta$$

したがって、

$$OA^2 = X^2 + Y^2 = X^2 + X^2 \tan^2 \beta$$

$$OA = \sqrt{X^2 + X^2 \tan^2 \beta} = \frac{2v^2 \cos^2 \alpha (\tan \beta - \tan \alpha)}{g} \sqrt{1 + \tan^2 \beta}$$

※ $y$ 軸の都合上、 $g = -9.8 \text{ m/s}^2$ で考えています。